

Press Release

ロングリーチグループ

「NOC アウトソーシング & コンサルティング株式会社の全株式譲渡について、芙蓉総合リース株式会社と合意」

【東京 / 香港 2019 年 8 月 15 日】

独立系投資会社ロングリーチグループ（以下、「ロングリーチ」）が運用する第 2 号ファンド (Longreach Capital Partners 2, L.P.) 傘下の LN Holdings JPY, L.P.、LN Holdings USD, L.P. 及び LN Holdings USD2, L.P. は、NOC アウトソーシング & コンサルティング株式会社（以下、「NOC」）の全株式を保有する株式会社 LN ホールディングス（以下、「LNHD」）の発行済普通株式の全部を、芙蓉総合リース株式会社（以下、「芙蓉総合リース」）に譲渡することに合意致しましたので、お知らせいたします。

ロングリーチは、2016 年 10 月にオリンパス株式会社が保有していた NOC の全株式を取得して以降、幅広い分野（人事採用・給与計算、総務、営業サポート、経理、IT、RPA 導入等を含む）における BPO サービスを提供する総合アウトソーシング会社としてのさらなる成長を効果的に支援し、独立した BPO 事業会社としての事業基盤の再確立のため、新たな市場への参入や事業戦略の提案、オペレーションの強化等の支援、展開を推進してきました。


ロングリーチとしては、今回の株式譲渡により、芙蓉総合リースが、新成長領域事業として経営戦略に掲げている BPO 事業グループへ NOC を融合し、BPO 事業をさらに拡大成長していくことを確信しています。

###

ロングリーチグループについて (URL: <http://www.longreachgroup.com/>)

ロングリーチグループは、戦略的プライベート・エクイティ投資を目的とした事業支援投資会社であり、投資主体となるファンド並びに香港拠点のロングリーチグループ・リミテッドおよび東京拠点の株式会社ロングリーチグループにより構成されるグループです。共同投資分を含め、合計で約 21 億ドル規模の 3 ファンド（第 1 号・第 2 号・第 3 号）を運営しており、過去これらのファンドを通じて、産業テクノロジー、コンシューマー関連、ビジネスサービス、金融サービス等に対して、様々な投資案件を手掛けてきた実績を有しております。

東京拠点の株式会社ロングリーチグループは、日本およびアジア市場に関する情報やデータを収集し、投資ファンドが投資案件の発掘調査を行うためのコンサルティング業務を提供しています。



ロングリーチグループは、投資先企業の皆様との信頼関係を基に多様なソリューションを提供しており、企業価値の創出に積極的に取り組んでおります。